

川ものがたり

江戸時代のたたら場跡

ほんたにやまお
本谷焼尾製鉄遺跡

1号炉の検出作業風景。写真提供：新温泉町教育委員会



(左)発掘調査が行われた本谷焼尾製鉄遺跡。手前に見えるのが1号炉、左が2号炉となっている。一般的なたたら炉本体は一代ごとく壊されるのだが、この場合、2号炉の一部を壊して1号炉が造られており、2号炉→1号炉の順に壊れたことが分かっている。写真提供：新温泉町教育委員会



日本で古くから行われてきた「たたら製鉄(原料に砂鉄を用い、木炭の燃焼熱によって砂鉄を還元し、鉄を得る方法)」。実は但馬地域でも江戸時代にたたら製鉄が行われていたのです。新温泉町久斗山の田園地帯を奥へと進むと、数世帯の小さな集落があります。この地区で、江戸時代のたたら場跡「本谷焼尾製鉄遺跡」が発見されました。

平成8年、ほ場整備中に石組と鉄のカスの付着した炉壁片や焼土が多数出土。旧浜坂町教育委員会による発掘調査の結果、残存状況のよいたたら製鉄炉が2基も発見され、県下でも稀少な遺跡として位置づけられました。

本谷焼尾製鉄遺跡は本谷地区の焼尾川と久斗川との合流地点に位置し、17世紀末〜18世紀中頃まで操業していたとされています。今まで古文書などから、この地域でたたら製鉄が行われていたことは知られていましたが、具体的な遺跡などは見

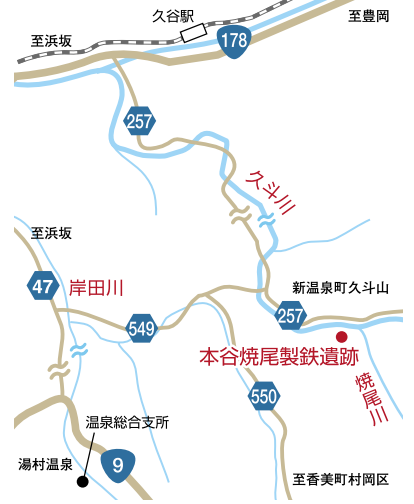
つかつていなかったため、この遺跡の発見は歴史を裏付ける貴重なものとなりました。

但馬のたたら製鉄は、奥出雲地方のように在地の山林所有者が鉄を造っていたわけではなく、資本力を持つた複数の小規模な鉄師(経営者)が外部から断続的に入り込んでたたら製鉄を行った傾向があるそうです。

本谷地区は地質が山陰型の黒雲母花崗岩によって形成されており、その土を川の流れを利用して土砂と砂鉄に分別する一種の比重選鉱法によって砂鉄を採集していました。

また、たたら製鉄は「砂鉄七里に炭三里」といわれるように大量の木炭が必要であったため、砂鉄の産地より炭材の供給地に近いことを重視しました。このため、森林資源が豊富な山奥に立地していたそうです。

調査例は少ないものの、但馬では鉄のカスが多数見つかっていることから、但馬地域一帯でたたら製鉄が行



われていたと考えられています。それは原料の砂鉄がたくさんとれ、谷が深く豊富な水が流れる川と木炭にする森林があつたため。但馬にはそれだけの材料が揃う豊かな自然環境が広がっていたのです。

また、浜坂の主要産業として成長した縫針業の基礎には、たたら製鉄の鍛冶技術があつたといわれています。大量の水と木炭から生まれたたたら製鉄。そしてそこから成長した産物語っています。

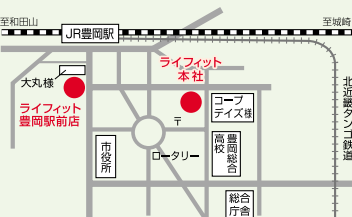
現在、この遺跡は文化財保護の見地から盛土を施して埋戻されていますが、近くには製鉄の神「金屋子神」を祀った祠が残っており、たたら製鉄がこの地で行われていたことを物語っています。

協力 浜坂先人記念「以命亭」
館長 川夏晴夫さん

参考文献 本谷焼尾製鉄遺跡
浜坂町教育委員会発行

不動産ならライフフィット!

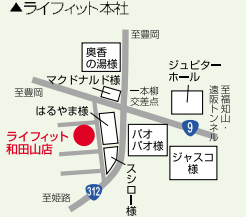
- 大好評!情報誌「ライフフィットタイムズ」無料進呈中! 土・日曜も営業しています!お気軽にお立ち寄り下さい!
- ご希望の物件をホームページでラクラク検索!



ライフフィット本社
豊岡市加広町3番28号 E-mail:info@lifit.jp
TEL.0796-24-2011 FAX.0796-24-2077

豊岡駅前店
豊岡市大手町1番27号 E-mail:ekimae@lifit.jp
TEL.0796-26-6565 FAX.0796-26-6566

和田山店
朝来市和田山町玉置11074 サンライズ和田山102号
TEL.079-672-6565 FAX.079-672-6566
E-mail:wadayama@lifit.jp



北近畿の不動産情報をいち早くお届け
LIFIT 株式会社ライフフィット

(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員
全国宅地建物取引業保証協会加盟
賃貸不動産管理業協会加盟
宅地建物取引業者免許 兵庫県知事(4)650061号
ライフフィット 豊岡店 <http://www.lifit.jp/>

竹野川橋梁 きょうりょう (豊岡市竹野町須谷)



近代化遺産

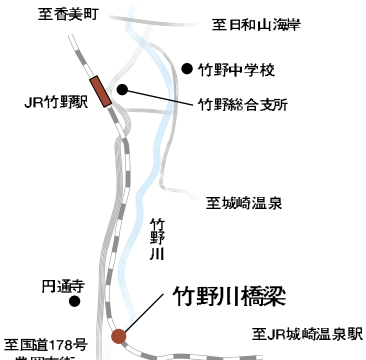
を往く

日本に3つしかないラチス橋梁
格子に組まれた独特の造形美
職人の技を今に伝える土木遺産

のどかな川辺の風景が懐かしい豊岡市竹野町の竹野川。JR山陰本線・城崎温泉駅〜竹野駅の間、日本の原風景が広がるこの川に、独特の形式を持つ貴重なラチス桁の鉄道橋梁が残っています。

ラチスとは、英語で「格子」の意味。L字型の断面をした鋼材を45度ずつ傾斜させ、互いに直角に交わるように組んだ橋桁のことをいいます。ラチス桁の鉄道橋梁は全国的にも珍しく、他には山口県の徳佐川橋梁と新温泉町の田君川橋梁にしか残っていません。日本に3つしかないラチス桁橋梁が、但馬に2つも残っているのは驚きです。

このラチス桁橋梁、実は苦肉の策で造られた橋でした。というのも、明治44年の山陰線開通当時はプレート工字型に何枚も組み立てた橋桁でした。しかし、大正7年10月の大洪水により橋桁2連が流出。新たに組み直すことになりましたが、当時、日本には大型の鋼板を造る技術がまだなかったそうです。さらに、時代は第一次世界大戦が終わつたばかり。世界的に鉄材が困窮しており、鋼材を輸入することも難しかったようです。そこで、考え出されたのがラチス桁の橋梁でした。少ない鋼材で安く仕上げ、しかも洪水にも耐えられる強度の強い橋。この条件を満たしていたのがラチスという工法だったのです。鉄の量を減らすことはできましたが、部材が多くなる分、技術と手間といった労力が非常にかかる工法でし



DATA
 ■形式・鋼ラチス桁(上路)
 ■橋長・101.21m
 ■完成年・明治35年作・明治44年開通
 ※ラチス桁は大正9年に架け替え



1連だけ残ったラチス桁。力学的計算に基づいた設計になっている。橋梁までは敷設路が整備されている。

た。器用な日本人の国民性、人件費が安かった時代だからこそできた橋なんだそうです。昭和50年代に架け替え工事が行われましたが、真ん中の1連だけが残されて現在に至っています。手間がかかるため、現代では造ることが難しいラチス桁の橋。寸分の狂いもなく組まれた格子状の鋼材が織りなす造形美は、未来に残したい近代化遺産といえます。協力：豊岡市教育委員会

暮らしの提案にいつだってシンケンです

新築、リフォームはもちろん、水漏れやトイレ詰まりも!お気軽にご相談下さい。

- シアフセクワン 幸せ空間
- アンジンスマイ 安心住まい
- ケンコウジュウタク 健康住宅
- ミンナマンゾク みんな満足

シンケンホーム 〒668-0015 兵庫県豊岡市一日市1676-17
 TEL.0796-24-6350/FAX.0796-24-9577
 有限会社 新栄建測 SHINEI KENSOKU “暮らし”をトータルプロデュース シンケンホーム

不在家屋見廻り隊 おいえみまわりたい

空屋・古民家・別荘の留守宅の管理、不在家屋の見廻り、お気軽にご相談下さい。

報告書を作成して 月/3,150円(税込)

年内ご契約者に限り屋根診断無料! その他のサービスもごさいます。貸したい・売りたいとお考えの方もご相談ください!

基本コース 外廻り(毎月1回)

- 郵便物について
- 屋外の見廻り
- 玄関ポーチ掃き掃除
- 防犯チェック
- 外壁等のチェック
- 漏水チェック
- 屋外水道 通水(60秒)
- 近隣関係報告

お見積もり無料! 0120-577-406